

平成30年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

施設名	大和市コミュニティセンター福田会館
指定管理者	大和市コミュニティセンター福田会館管理運営委員会 会長 藤丸武
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・センターの使用の承認に関する業務

室名	件数	使用時間	使用人数	使用料
学習室	119	248	1,137	20,800
休養室	179	459	1,392	39,200
実習室	22	87	207	0
集会室	503	1,188	8,210	312,300
保育室	254	520	2,327	101,400
合計	1,077	2,502	13,273	473,700

- ・センターの維持管理に関する業務

午前10時から午後5時30分までの職員の配置、建物の定期点検及び保守管理、小破修繕の実施、物品の管理等について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・地域の特色を活かした地域コミュニティの推進を図る業務（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
開館30周年記念式典	5/28	73名
グラウンドゴルフ大会	6/3	63名
ミニサロン・健康講座	6/12	70名
七夕のつどい、交通安全映画会（児童館共催）	7/14	88名
第30回コミセンまつり	10/28	900名
歴史講座「大和の歴史について」	11/17	27名
クリスマス会（児童館共催）	12/8	120名
しめ飾り教室	12/27	55名
やまとコミュニティ音楽館	2/17	107名
ミニサロン（渋谷西地区社会福祉協議会共催）	毎月第2火曜日	計名

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	4,703,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	1,959,925
雑入 (預金利息等)	13,186	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	112,135
		研修費 (指定管理者が職員の資質向上のために実施した研修等費用の金額)	0
		管理運営費 (光熱水費や消耗品、修繕等、電話代等、施設の維持管理のために支出した金額)	2,507,163
収入計 (①)	4,716,186	支出計 (②)	4,579,223
収支決算	136,963		

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成31年3月に使用者アンケートを実施し、意見聴取を行いました。

評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・施設の使用許可事務については、条例等に則り適切に行われています。
- ・市で実施した使用者アンケートでは、スタッフの対応について、回答者の約87.5%から「満足」との評価を得ており、前年度から高い評価を維持していることは評価します。
- ・使用者団体からの要望を受け、会員募集の案内を周辺自治会へ回覧する等、地域コミュニティの拠点として市民活動の活性化を促す取り組みを評価します。

評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・コミセンまつりを始めとした様々な自主事業を実施し、地域コミュニティの醸成に努めています。
- ・ミニサロンでは、地域コミュニティの拠点として、地域住民同士が気軽に交流できる場を提供していることを評価します。
- ・今後も地域のニーズを汲み取った事業を積極的に実施するとともに、好評を得た事業は継続実施されることを期待します。

評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・日常の清掃が適切に行われていることに加えて、11月に使用者と合同で会館清掃を行う等、地域全体での施設維持への取り組みが見られます。
- ・管理運営委員会による敷地内樹木の剪定が行なわれ、快適な使用環境が提供されています。

評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・施設の管理運営を安定的に行う上で、十分な財務状況と判断しています。
- ・指定管理会計の収支決算は良好な状況です。剰余金については、使用者の利便性向上のために拠出することを心掛けてください。